

---

# 連絡網

染井 耀

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

連絡網

### 【Nコード】

N3712I

### 【作者名】

染井 耀

### 【あらすじ】

山上君から、連絡網がきた。

それは、普通のことなのに、今回は違った……。

(前書き)

@Logistics様のお題を、使わせていただきました。

ジャンルは、恋愛ですが、コメディー色が強いです。

連絡網が来た、山上くんから。  
普通のことである。

でも、いつもと、わたしの普通とは違う。いつもなら、母親同士で連絡して、後でわたしに伝わるんだけど……。今回はわたしに直接、らしい。

「もしもし、山上くん？電話かわったけど……」

『あーそうか。今から言うけど、大丈夫か？』

「うん、大丈夫。言って」

『えっと。今回の連休は、できるだけ外出は控えるように、だつてさ』

「外出は……控えるように……。つと。わかった。ありがとう」

『……』  
「どうしたの、山上くん？急に黙っちゃって」

『あ。さ。もう一つ言いたいことがあるんだけど』

「うん、なあに？」

『……すう』

電話越しに深呼吸しているのがわかる。なんでだろ。

\* \* \*

そろそろ電話切ってもいいかなあ。なんて思ってみる。でも口には絶対に出さないけど。

『おれやまだのことが好きだから』

ガチャッ。ツー、ツー。

切られた。しかも一方的に。

「はあ」

相変わらず、変な奴だな山上くんは。

受話器を置き、連絡網の内容をお母さんに伝える。

「連休中は外出は控える、だって。」

「わかった」

返事を聞いて、自分の部屋に戻り、ベッドにダイブする。

でーんと仰向けになって、さっきの電話を思い出してみる。

『おれやまだのことが好きだから』

ん？

最後のセリフおかしくない？

とりあえず、漢字に脳内変換してみよう。

『俺山田のことが好きだから』

いや。これはない。ない、ない。

全わたしから全否定されてますよ、山上くん。いいの？

ふざけてみるけど、わたしは今、顔がすごく赤いと思う。胸がドキドキするよ。

どうしよう。山上くんに会ったらどういう顔をしよう。

「ずるいよ」

呟いてみる。

山上くんは、冗談だったかもしれないし。

だったら、なおさら会ったらどういう顔をすればいいんだ。

「あー。もうー」

頭をかきむしって、叫んでしまった。そしたら、

「うるさいわよっ！」

って、お母さんに怒られてしまった。

頭にきたので、小声でぼそっと、

「山上くんの、ばかあ」

と、言っ  
てやっ  
た。  
ちよ  
っ  
と  
だ  
け、  
す  
っ  
き  
り  
し  
た。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n3712i/>

---

連絡網

2011年1月1日02時02分発行